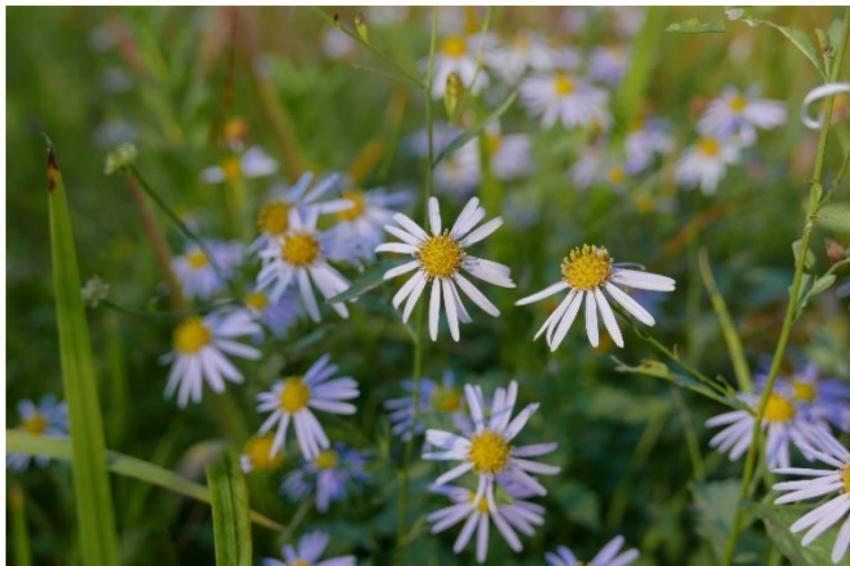


びわこ文化公園植物だより〔β版〕

## オオユウガギク キク科

- ・学名 *Aster yomena* var. *angustifolius*
- ・園内の日本庭園に自生、花期は10-11月



日本庭園奥の湿地で9月から咲いていたヨメナを10月の「植物だより」でご紹介しました。11月にはいって同じ場所を訪れてみると、あれ？何か少し違う。ヨメナってこんなにきれいだったっけ？(失礼！)

ルーペを出して詳しく調べてみると、いま咲いてい

るのはヨメナによく似た変種のオオユウガギクでした。ヨメナの花はすでに実になっていました。この場所では花期が少しずれているらしく、いつの間にかバトンタッチしていたのです。

ヨメナとオオユウガギクの識別点は、果実の先にある微小な毛の長さとか、葉の表面の微細な毛のようすとか、高倍率のルーペで見ないとわからないようなことです。しかし、オオユウガギクのほうが頭花がやや大きく、華やかに見えるので、慣れると遠目にもある程度予想がつきます。生育環境も少し違い、ヨメナはあぜ道や草刈りされる土手に、オオユウガギクは放棄田などの湿った場所に多いようです。

オオユウガギクの花が終わる頃、季節は秋から冬へと移っていきます。

(龍谷大学農学部・三浦励一)

❁ オオユウガギクは [ここ](#) で見るすることができます。

(クリックで Google マップにリンク。10m 程度の誤差が出ることがあります。)